

徳川将軍の朱印状とその変遷

会期：令和6年2月15日(木)～5月30日(木)※休館日：日曜・祝休日・月末最終の平日

会場：千葉県文書館1階展示室 午前9時～午後5時

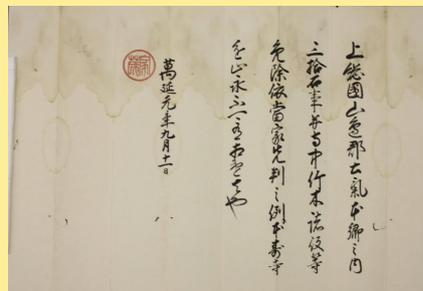
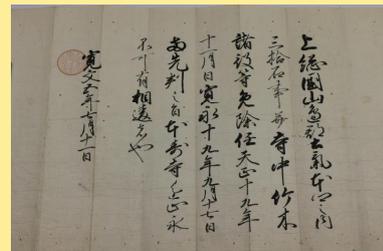
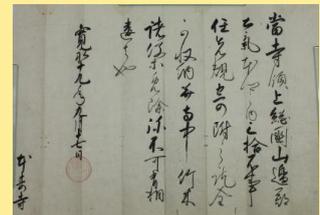
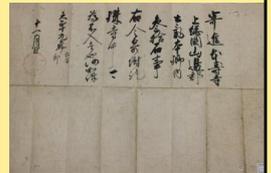
江戸幕府は、将軍の代替わりの時に、武家・公家・寺社の所領を認可する「朱印状」という公文書を発給しました。しかし、明治時代になると、朱印状は明治政府に回収され、後の関東大震災などでその多くが失われました。

本展示では、消失を免れ千葉県庁に伝来した当館収蔵の徳川将軍の朱印状を紹介し、その様式と変遷を見ていきます。



徳川家康像

(東京大学史料編纂所蔵模写)



*いずれも千葉県庁伝来文書、当館蔵



※JR本千葉駅・京成千葉中央駅から徒歩10分

千葉県文書館

千葉市中央区中央4-15-7

TEL 043-227-7552